



開催まであと5日！

平成 22 年 8 月 16 日（月）  
愛知県県民生活部文化芸術課  
国際芸術祭推進室  
担当：権田・拝戸  
電話：052-971-6113（ダイヤルイン）  
内線：724-691・694

## 火薬を爆発させて絵画制作！！ 「トリエンナーレ」火薬絵画作品の制作作業を公開します。

花火を使ったスペクタクルな作品で世界的に知られる蔡國強（ツァイ・グオチャン）氏による新作の火薬絵画の制作が行われます。

愛知芸術文化センターで下絵を描き、名古屋芸術大学体育館において、その下絵に沿って火薬を置き、実際に爆発させ作品を完成させます。

この制作の様子を報道関係者にのみ公開します。

### 1 作家紹介

蔡國強（ツァイ・グオチャン）

1957 年中華人民共和国福建省泉州市生まれ。ニューヨーク在住。

作家は一貫して火薬を用いた作品制作を行うほか、中国文化に由来する物を使った作品を数多く手がけている。1986 年から 1995 年まで日本に滞在し、名古屋も含めた全国各地で展覧会を行う。2008 年北京オリンピックのビジュアル・ディレクター（芸術監督）として開幕式のスペクタクルな花火の演出を手がけたことでも有名。

### 2 作品紹介

巨大な和紙に水槽を泳ぐ人物と魚の影を写して下絵を描きます。

その下絵に沿って火薬を置き、一気に爆発させます。

紙の上に残る焦げ跡が絵画になります。



参考画像：蔡國強《Wind Shadow》

### 3 作品制作

火薬絵画の制作作業を 2 日に分けて行います。なお、取材はアーティストからの要望で原則として以下の時間にのみ可能です。

#### （1）1 日目作業

- 公開日時 平成 22 年 8 月 17 日（火）午後 2 時から作業終了まで（予定）
- 場 所 愛知芸術文化センター10 階
- 内 容 下絵を描く作業

#### （2）2 日目作業

- 公開日時 平成 22 年 8 月 18 日（水）午前 10 時から作業終了まで（予定）  
※爆発は 14 時以降を予定しておりますが、大幅に遅れる可能性もあります。
- 場 所 名古屋芸術大学（西キャンパス）体育館（別紙地図参照）
- 内 容 下絵に沿って火薬を置き、爆発させる作業

作業の進捗により公開時間を変更する場合があります。

#### 4 取材受付

- ・ 1 日目の愛知芸術文化センターでは愛知県美術館（10階）入口で受付をします。
- ・ 2 日目の名古屋芸術大学体育館では体育館前で受付をします。  
※爆発作業は体育館 1 階で行いますが、爆発作業中は 1 階に入ることはできません。2 階アリーナ席からの取材となります。爆発作業終了後には、係員の指示に基づき、1 階に入ることができます。

**なお、本人へのインタビューなどの取材については、両日とも作業終了後に行うことが可能です。（作業中の本人への取材はご遠慮ください。）**